

事業番号	04 03 12	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	ドクターヘリ運航事業			担当課	部局	健康福祉部
					課・室	医療推進課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 4 医療施策の充実		実施期間	H17 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	高度な救命処置を早期に開始することにより、救急患者の救命率の向上及び後遺症の軽減を図る。	
現状	県土が広大で山間地域の多い本県では、全県をカバーする広域救急搬送体制の確保のため、ドクターヘリの運航が不可欠である。基地病院を、佐久総合病院(佐久市)、信州大学附属病院(松本市)とする2機体制で運用。	
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )	<b>【左記の説明、根拠法令等】</b> 救急医療対策事業実施要項 医療提供体制推進事業補助金交付要綱

事業内容	① 成果目標(H24)						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドクターヘリ 2機体制を維持</li> <li>要請の重複により対応できなかった事案の割合 3%以下(要請の重複により対応できなかった事案数/全要請数): 1機体制下の半数程度を目標とする</li> </ul>						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H24事業実績			
				H24(当初)	H24(決算)	H25(当初)	
	信州ドクターヘリ佐久の運航	補助	ドクターヘリの運航に要する経費に対して助成		211,765	211,765	211,765
	信州ドクターヘリ松本の運航	委託	ドクターヘリの運航、基地病院業務の委託		211,765	211,765	211,765
	電波利用料負担金	直接	ドクターヘリ運航に係る無線局の電波利用料		22	12	21
			合計		423,552	423,542	423,551

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	188,846	316,534	423,552	423,551
	補正予算				
	合計(A)	188,846	316,534	423,552	423,551
	国庫支出金	94,417	158,253	211,764	211,764
	県債				
	その他( )				
	一般財源	94,429	158,281	211,788	211,787
	決算額(B)	335,512	318,590	423,542	
概算職員数(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	
概算人件費	2,495	2,477	2,477	2,477	
概算人件費(C)					
概算事業費(B(A)+C)	338,007	321,067	426,019	426,028	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
ドクターヘリの運用機数	H23年10月から2機	2機	2機	達成	2機
要請の重複により対応できなかった事案の割合	4.9%	3%以下	2.4%	達成	3%以下

目標に対する成果の状況	ドクターヘリの2機体制、要請重複により対応できなかった事案の件数、ともに目標を達成した。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	救急医療の確保のためドクターヘリは重要であり、一定の成果を挙げていることから、引き続き、ドクターヘリの円滑な運航を図っていく。